



予算管理業務の課題

～手作業、Excel運用をされているお客様の効果～

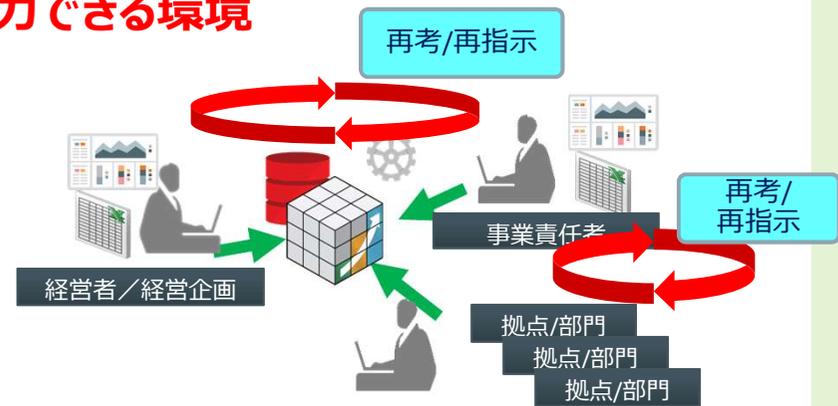
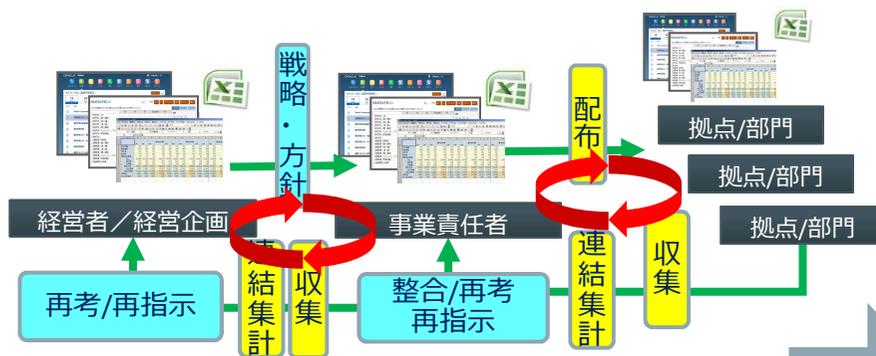
- 今までの手作業の煩わしさから解放
Excelを作成することがGoalではない。中身を考えることに時間が使える。
- 予算管理業務（予算策定、進捗管理から全体承認まで）の標準化
属人性が排除され、業務のスピードが向上する。
- より便利に、効率的に運用できる環境
クラウド環境、一元化データベース、策定支援ツール・多次元分析環境が利用者の働き方を変える。

今までの 手作業の煩わしさから解放

Create International Corporation



Excelの転送作業が無くなり、本来の予算策定に注力できる環境



手運用、Excel運用ではExcelと指示が同時に伝達

- 部門からの予算案の集計は全て手作業
- 前年実績・直近の見込/トレンドを取り込みに多大な労力と時間をかけている
- システム連携の仕組みが不在で、本来必要な情報が収集できていない
- レポート作成が手作業であり、分析にまで手が回らない
- 人手介入によるミスが発生、セキュリティ面が脆弱
- 計算式/マクロの管理が困難で、属人化している
- 予算案やレポートのバージョン管理が困難
- 組織変更時のマスタ変更、データの組替作業に非常に手間がかかっている

データの一元化により、指示のみが伝達

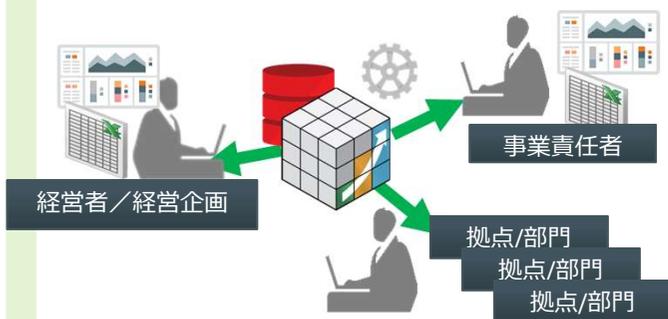
- Excel運用の課題、**問題を一斉解決**
Excel Bookの配布、収集、連結集計作業が無くなる
人手介入によるミスが減少、マクロなどのバージョン管理不要
組織変更などスムーズ、セキュリティ対策
- 前年実績・直近の見込、他部門状況など**データ参照範囲が拡大**
問い合わせの減少、意思疎通がスムーズ

ORACLE

予算管理業務の標準化

従来のEXCEL運用では難しかった、データ、マスタの一元化とワークフローによるプロセスの体系化により統制された標準化環境を整備

マスタ、予算データの一元管理



- 予算品目、組織、などマスタ環境が一元化され、利用者は統制化された環境で運用することになります。
- 入力された予算データは即時に共有化され、確認と判断がスムーズに行える業務プロセスを新たに構築することができます。

ワークフローでの進捗管理



- 予算の提出、予算編成など業務プロセスをワークフローとして体系化します。
- 進捗把握や、作業の督促のためのメール自動通知など、利用者・管理者をサポートする運用管理環境にてプロセスを標準化します。

担当者タスク管理



- 予算担当者毎にタスクリストを割当て予算編成作業をナビゲーションし、作業をサポートします。
- タスク一覧からの画面遷移、進捗管理が可能です

より便利に、効率的に運用できる環境

Create International Corporation



予算策定・分析に必要な便利ツールにより利用性、可搬性が向上。時間の使い方が変わります。

★ 利用環境に合わせた環境

- ・ダッシュボード設定
- ・タスク管理（メールでのメッセージ）
- ・タブレットなどモバイル端末からの利用

ダッシュボード



モバイル端末



クラウド環境で利用拡大

★ 予算立案支援

- ・Excelライクな操作性
- ・Excel連携
- ・配賦基準の設定（売上、人員、フロア面積など）
- ・過去実績データ反映
- ・予測プランニング支援
- ・シミュレーション機能（為替、売上、損益など）



予測プランニング

過去実績から定量的な将来予測を導出可能（統計による時系列予測機能の活用）

★ 予算データの活用

- ・分析力向上：多軸（多次元）管理によるセグメント分析

ORACLE